

クラッチ・フルードエア抜き／交換

SM1624161

id051000245200

注意

- ・フルードを車両の塗装面に付着させない。もし、フルードを付着させた場合、すみやかに水洗いし、拭取る。
- ・エア抜き中は、リザーブ内のフルードを3/4以上のレベルに保つ。

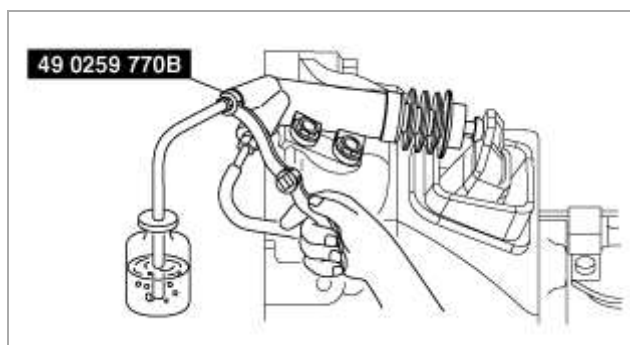
参考

- ・フルード交換の場合、古いフルードを抜き取り、新しいフルードをリザーブ・タンクに満たした後、下記1～6の手順を行う。

指定フルード

純正ブレーキ・フルード BF-3

- 1.クラッチ・リリース・シリンダのブリーダ・キャップを外し、ビニール・ホースをブリーダ・プラグに接続する。
- 2.ビニール・ホースのもう一方を透明な容器に入れ、エア抜き中はホースの端をブレーキ・フルードに浸しておく。
- 3.2人で作業を行い、一方の作業者がクラッチ・ペダルを数回踏込み、踏んだままの状態を保持する。
- 4.もう一方の作業者は、クラッチ・ペダルを踏んでいる間に、SSTを使用してブリーダ・スクリュを緩め、エアの入ったフルードを抜き、再び、ブリーダ・スクリュを締付ける。
- 5.上記3、4の作業をビニール・ホースからエアが出なくなるまで繰り返す。
6. SSTを使用してブリーダ・スクリュを締付ける。



BHJ0510W003

締付けトルク

5.9—8.8 N・m

- 7.新品の指定フルードをリザーブ・タンクのMAXレベルまで補充する。
- 8.以下の点検を行う。

- ・クラッチの作動
- ・フルードの漏れ
- ・フルード量